

【1. 調査目的】

- 調査の背景(必要性)

- 調査の目的

[基礎点評価の基準]

・調査の背景・目的が仕様書の目的と合致しているか。

【2. 全体計画】

■ 全体計画(年度計画)

[基礎点評価の基準]

- ・目的に沿った計画となっているか。
- ・計画は無理なく、妥当なものとなっているか。
- ・実現性の高い計画となっているか。

[加点評価の基準]

- ・効率的な計画となっているか。
- ・調査を効率的・効果的に実施する上で必要な方策が示されているか。

■ 事業を効率的・効果的に実施するための方策

【3. 実施内容】

3.1 実施内容(実施方法を含む)

3.1.1 ○○○○○○

■ 実施内容、実施方法等

[基礎点評価の基準]

- ・実施内容が仕様書の事業内容と合致しているか。
- ・実施内容が目的、全体計画に適合しているか。

[加点評価の基準]

- ・実施内容が具体的かつ詳細で明瞭か。
- ・実施方法が効率的・効果的なものとなっているか。
- ・有効な付加提案がされているか。
- ・成果の信頼性・妥当性を確保するための方策が示されているか。

■ 成果の信頼性・妥当性確保のための方策

【3. 実施内容】

3.1 実施内容(実施方法を含む)

3.1.2 ○○○○○○

■ 実施内容、実施方法等

[基礎点評価の基準]

- ・実施内容が仕様書の事業内容と合致しているか。
- ・実施内容が目的、全体計画に適合しているか。

[加点評価の基準]

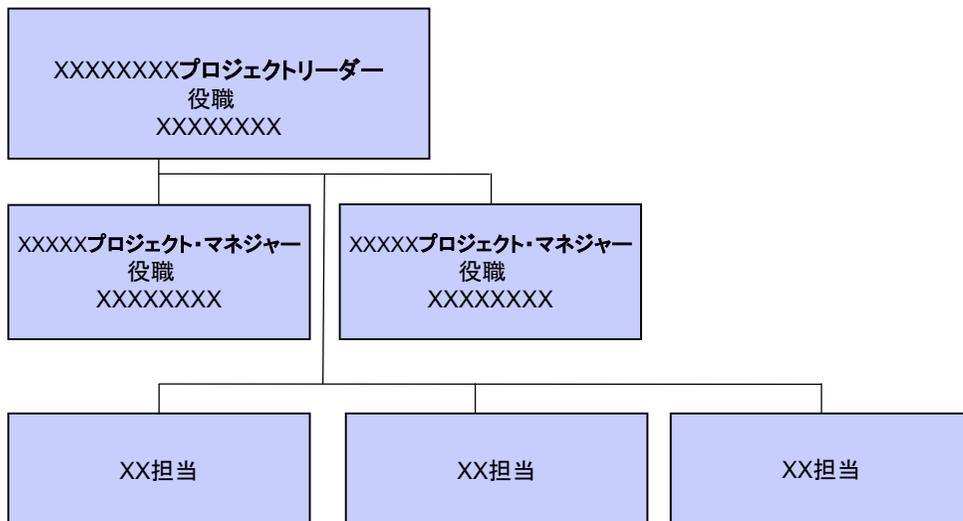
- ・実施内容が具体的かつ詳細で明瞭か。
- ・実施方法が効率的・効果的なものとなっているか。
- ・有効な付加提案がされているか。
- ・成果の信頼性・妥当性を確保するための方策が示されているか。

■ 成果の信頼性・妥当性確保のための方策

【4. 実施体制】

4. 1 実施体制・調査資源

■ 実施体制



[基礎点評価の基準]

- ・実施体制図及び役割分担が明確に示されているか。
- ・実施内容項目ごとのリーダークラスの要員については、役割、業務実績が記されているか。
- ・当該分野に関する知識・知見を有する調査員の配置が具体的に示されているか。

■ 調査資源

➤ 調査員の専門領域・実績

[加点評価の基準]

- ・当該業務の実施にあたり有効なバックアップ、協力体制を有しているか。
- ・実施内容が効率的・効果的に実施できると判断できるか。

【5. 品質マネジメント体制】

- 品質マネジメント体制

[基礎点評価の基準]

- ・品質マネジメント体制が明確に示されているか。

【6. 調査実績】

■ 類似する調査に係る実績

[基礎点評価の基準]

- ・本事業と類似する調査の実績を有しているか。
- ・当該分野に関連する専門技術・知識・ノウハウ等の蓄積があると認められるか。

■ 類似する調査の実績を有すると判断できる 報告書や論文など

[加点評価の基準]

- ・実施内容が効率的・効果的に実施できると判断できるような、本業務と類似する調査の実績を示す報告書や論文等が具体的に示されているか。